

[2021.6.18]

- 『グッドライフアワード応募説明会』開催のご案内
  - 『第9回グッドライフアワード』応募開始のご案内
  - 『国土交通省「先導的グリーンインフラモデル形成支援」対象団体募集』のご案内
  - 『再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業の第二次公募について』のご案内
  - 『「里山未来拠点形成支援事業」の2次公募』のご案内
- =====

■ 『グッドライフアワード応募説明会』開催のご案内

「第9回グッドライフアワード」の募集開始に伴う応募説明会を6月29日(火)にオンライン開催します。

この説明会では、過去の環境大臣賞受賞者によるゲストトークや、総合プロデューサーの谷中修吾氏(BBT 大学 経営学部グローバル経営学科 学科長・教授/BBT 大学大学院 MBA 教授)が応募シートの記載方法やPRポイントなどもご紹介します。

グッドライフアワードは、企業、自治体、学校、NPO、個人など、どなたでもエントリー可能です。

オンライン説明会ではチャットによる質疑応答も行いますので、応募をご検討の方は是非ご参加ください。

皆様のご参加をお待ちしております！

【開催日】

令和3年6月29日(火) 20:00~21:00(開場 19:30)

【開催方法】

オンライン (Zoom ウェビナー)

【申込方法】

下記 HP よりお申し込みください。(6/28 申込締切)

<https://conference.goodlifeaward.jp/2021-summer>

=====

■『第9回グッドライフアワード』応募開始のご案内

グッドライフアワードでは企業、学校、地域、個人、NPO等の様々な主体で実践されている「環境と社会によい暮らし」やこれを加速させるビジネスや活動など、社会をよくするSDGsを体現する取組を「環境大臣賞」として幅広く広く募集・表彰しています。

【応募期間】

令和3年6月11日(金)～9月21日(火)

【応募方法】

グッドライフアワード公式HPから応募シートをダウンロードし、必要事項を記入の上、HPに掲載の応募専用メールアドレスまで応募シートを送付して下さい。

【詳細】

グッドライフアワード公式HPをご覧ください。

[https://www.env.go.jp/policy/kihon\\_keikaku/goodlifeaward/](https://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/)

=====

■『国土交通省「先導的グリーンインフラモデル形成支援」対象団体募集』のご案内

本支援は、地域でのグリーンインフラ実装の取組に民間の参入や投資を加速させることを目指し、地方公共団体を対象に、グリーンインフラ官民連携プラットフォームによるサポート、コンサルタントや専門家の派遣に加え、地方公共団体と連携して取り組む企業等とのマッチング、グリーンインフラの実装に向けたロードマップの策定などの支援により、グリーンインフラの事業化に向けた取組を加速するものです。

希望いただいた全ての地方公共団体を支援対象としており、応募団体による応募内容に応じて、3段階【松】【竹】【梅】の支援を行います。

支援ランクによって支援メニューは変わってきますが、アクションプランやロードマップの作成、協議会の設置や調整、勉強会の開催など、支援内容は多岐にわたります。

募集期限も近づいておりますので、ご興味のある地域はぜひお早めにご検討ください。

【応募主体】

地方公共団体

申請書をご提出いただいた後、電話やメールなどでヒアリングを実施する場合があります。

【応募方法】

国土交通省HPをご覧ください。

[https://www.mlit.go.jp/report/press/sogoi0\\_hh\\_000246.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogoi0_hh_000246.html)

**【応募受付期間】**

令和3年5月21日（金）～6月29日（火）17:00 必着

**【問い合わせ先】**

国土交通省総合政策局環境政策課

担当：和田、末原、大上

TEL：03-5253-8111(内線 24331、24334)

03-5253-8262(直通)

=====

**■『再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業の第二次公募について』のご案内**

「再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業」の第二次公募を実施いたします。

本事業は、地域経済の活性化・新しい再エネビジネス等の創出・分散型社会の構築・災害時のエネルギー供給の確保につながる地域再エネの最大限の導入を促進するため、地方公共団体による地域再エネ導入の目標設定や、合意形成に関する戦略策定の支援、官民連携で行う地域再エネ事業の実施・運営体制構築の支援を行うものです。

**【公募期間】**

令和3年6月16日（水）～7月2日（金）※17時30分必着

**【対象事業者】**

地方公共団体

**【公募の詳細】**

下記 URL より、説明資料、公募要領、様式、Q&A、提出方法等をご確認いただけます。

<https://www.jeas.or.jp/news/000049.html>

**【問い合わせ先】**

上記 URL より公募質問票をダウンロードのうえ、  
電子メール（公募質問票を添付）にてお問い合わせください。

<公募質問受付期間>

令和3年6月16日（水）～6月30日（水）

<送付先>

公益財団法人 日本環境協会 再エネ計画づくり事業事務局質問受付係

メールアドレス：saiene-help@jeas.or.jp

=====

■ 『「里山未来拠点形成支援事業」の2次公募』のご案内

草の堆肥による野菜づくり、いきものブランドの特産品開発、薪割りや炭焼きといった体験学習など、里地里山の資源を活用し、地域も自然も元気になるような活動のスタートアップ支援を行います。

「ポイントその1 幅広い活動」

日本全国にひろがる里山、身近な生き物が暮らす場所を、利用しながら守り、それを観光などに活かす取組に使えます。

「ポイントその2 広がる対象エリア」

これまで国立公園などに限られていた対象エリアが都道府県の自然公園や鳥獣保護区などに広がっています。

「ポイントその3 充実した支援」

上限を定めず、活動経費の最大3/4が支援の対象となります。

「ポイントその4 様々な主体」

自治体と活動団体の最低二者から構成される協議会を組めば、支援を受けられます。

応募方法等、詳細は下記 URL をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/109678.html>

【応募期間】

令和3年6月14日（月）～8月18日（水）17:00 必着

【お問い合わせ先】

環境省自然環境局自然環境計画課

担当：羽井佐、小林、湯浅

TEL：03-5521-8272

=====

※このメールマガジンは、地域循環共生圏登録制度にご登録いただいた団体の皆様に登録制度事務局より送信しています。

※配信先の追加・変更・配信停止・その他本メルマガに関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

発行：地域循環共生圏登録制度事務局(touroku@chiikijunkan.jp)

環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏づくりプラットフォーム Facebook ページ

<https://www.facebook.com/LocalSDGsplatform.env/>

=====